

2月号

まとめの時期

校長 桐ヶ谷 淳子

# 学校 だより



大和市立草柳小学校  
大和中央3-6-1

3学期がスタートし1ヶ月が過ぎました。コロナとの戦いも丸2年が過ぎましたが、ここ最近の感染拡大にはうんざりという感じです。こんな時だからこそ冷静に、そして毎日毎日を丁寧に送ろうと、自分に言い聞かせています。

さて、学校は年度のまとめの時期です。1年を通しての成果や課題を洗い出し、そして令和4年度の重点目標を決めていきます。学校がまとめた子どもたちの実態としては、「優しい」「協力する場面が多くみられた」などの良さが挙がる一方で、規範意識や自治の面での課題が見られました。保護者の方の学校評価アンケートからは自主学習についてのご意見が多かったです。また、「言葉遣い」については、学校、保護者ともに課題であるとの指摘がありました。これらを参考にしながら、「めざす子どもたちの姿」の具現化に向けた次年度の重点目標を検討していきます。前回の学校だよりでも書きましたが、「修正力」=柔軟な姿勢と明確な目標を持って次年度も教育課程を進めていきたいと考えています。

6年生は3月18日が卒業式です。1階の廊下には現在、6年生の書き初め作品が展示されていますが、書道の高橋先生のご指導でどれもなかなか見応えがあります。また、修学旅行で作ったふくべ細工も展示されているので、6年生は楽しかった修学旅行を思い出していることでしょう。

小学校での残り2ヶ月を、楽しく元気に過ごして、中学生になるための心の準備をしてほしいと思っています。

## ◆ 新型コロナウイルス感染拡大防止に関するお願い

学校では新型コロナウイルスの感染拡大防止のために、急きょ学級閉鎖等の対応をとることがあります。児童の中から、新型コロナウイルスの陽性者が判明した場合、保健所による学級内での濃厚接触者の特定が行われます。現在の感染状況から、保健所の業務が追い付かず、特定までに時間を要する場合、特定されるまでの期間が学級閉鎖となります。そして特定後、濃厚接触者の有無によって数日の閉鎖が行われます。PSメールで連絡いたしますが、夜分になることも考えられます。急な対応をお願いすることになりますが、ご理解ご協力をお願いいたします。

また、陽性となった児童本人からの聞き取りを受けて、放課後等一緒に行動していた場合に、濃厚接触者と特定されることもあるようです。適切なマスクの着用や、3密を避ける行動、また手洗いなど、放課後の過ごし方についてもご家庭でぜひお話しください。

現在授業でクロムブックを活用することが多くなっています。クロムブックに慣れることや、自主学習のために中高学年を中心に、週末持ち帰りの指導をしております。新型コロナ感染拡大の状況からも、クロムブックについては学校内外で使用する機会が多くなることも考えられます。

学習のためのさまざまな工夫と臨機応変な対応で、今後も子どもたちの学びの継続に努めていきたいと考えています。